

平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ドーン

コード番号 2303 URL <http://www.dawn-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮崎正伸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 近藤浩代

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

TEL 078-222-9700

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の業績(平成25年6月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年5月期第1四半期 | 82 | 16.3 | △27 | — | △26 | — | △26 | — |
| 25年5月期第1四半期 | 71 | △9.1 | △52 | — | △50 | — | △50 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年5月期第1四半期 | △16.51 | — |
| 25年5月期第1四半期 | △31.81 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年5月期第1四半期 | 1,111 | 1,016 | 91.4 |
| 25年5月期 | 1,148 | 1,044 | 91.0 |

(参考) 自己資本 26年5月期第1四半期 1,016百万円 25年5月期 1,044百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年5月期 | — | 0.00 | — | 2.50 | 2.50 |
| 26年5月期 | — | — | — | — | — |
| 26年5月期(予想) | — | 0.00 | — | 2.50 | 2.50 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-----|------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 630 | 16.0 | 32 | — | 37 | — | 33 | — | 21.29 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、業績管理を年次で行っているため、第2四半期累計期間の業績予想は開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 26年5月期1Q | 1,780,000 株 | 25年5月期 | 1,780,000 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-----------|--------|-----------|
| 26年5月期1Q | 189,856 株 | 25年5月期 | 189,856 株 |
|----------|-----------|--------|-----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 26年5月期1Q | 1,590,144 株 | 25年5月期1Q | 1,590,200 株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記の予想の前提条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)におけるわが国経済は、円安による輸出の増加、株価上昇や消費マインドの高まりによる個人消費の持ち直し等により、景気は緩やかな回復傾向にあります。

当社を取り巻く環境におきましては、政府の復興支援、防災対策並びに地域活性化の重点予算により公共投資予算が増加しており、これに伴い地方自治体を中心にシステム開発の案件数も堅調に推移しておりますが、その一方で業者間の競争が激化する等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は、宮城県仙台市に株式会社イメージア・ソリューションを合併会社として設立し、震災復興に取り組む東北地方における案件開拓を行うとともに、防災・防犯関連を重点分野として全国の地方自治体を対象に案件開拓に努めました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高については、ライセンス販売の売上高は前年同四半期を下回りましたが、前事業年度に受注したインフラ系システムの開発が進んだことから、82,736千円(前年同四半期比16.3%増)となりました。

利益面では、売上高の増加に加えて売上原価の減少により利益率が向上したことから、売上総利益は28,715千円(前年同四半期比502.1%増)となりましたが、販売費及び一般管理費を吸収するには至らず、営業損失27,632千円(前年同四半期は営業損失52,043千円)、経常損失26,255千円(前年同四半期は経常損失50,579千円)、四半期純損失26,255千円(前年同四半期は四半期純損失50,579千円)となりました。

なお、当社事業は顧客の決算期である3月に売上計上される受注が多いため、第4四半期会計期間に売上高が偏重する傾向があることから、各四半期の業績に季節変動があります。

また、当社は地理及び位置情報事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、1,111,710千円となり、前事業年度末と比較して36,425千円の減少となりました。これは主に、仕掛品が35,559千円、投資有価証券が22,286千円増加した一方で、現金及び預金が53,523千円、売掛金が45,513千円減少したことによるものであります。

負債は、95,564千円となり、前事業年度末と比較して7,580千円の減少となりました。これは主に、賞与引当金が9,872千円増加した一方で、買掛金が16,746千円減少したことによるものであります。

純資産は、1,016,145千円となり、前事業年度末と比較して28,845千円の減少となりました。これは、四半期純損失の計上や配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期の業績予想に関する事項につきましては、平成25年7月12日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、平成25年5月期において2期連続の営業損失、当期純損失及びマイナスの営業キャッシュ・フローを計上しており、当第1四半期累計期間も引き続き営業損失、四半期純損失を計上しております。当該状況により継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在していません。

当社は、「売上の増大」と「利益の獲得」を当事業年度における対処すべき重点課題と定め、①クラウド化の進展に対応した新製品・新サービスの提供、②防災・防犯分野の営業強化、③コスト管理の徹底による収益力の強化、の各対策を実施することによって黒字化を図り、継続的に利益を計上できる体制を構築することにより当該事象等の解消を図る所存であります。

また、上記のような状況であるものの、当第1四半期会計期間末において有利子負債は存在せず、当座資産も609,038千円あることから、事業活動を継続していく上で財務状況は安定しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成25年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年8月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 515,388 | 461,865 |
| 売掛金 | 128,825 | 83,312 |
| 有価証券 | 63,999 | 63,860 |
| 仕掛品 | 7,667 | 43,227 |
| 貯蔵品 | 2,820 | 2,520 |
| 未収還付法人税等 | — | 776 |
| その他 | 16,505 | 19,923 |
| 貸倒引当金 | △128 | △83 |
| 流動資産合計 | 735,078 | 675,403 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1,280 | 1,236 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 2,765 | 3,095 |
| 有形固定資産合計 | 4,046 | 4,331 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 3,105 | 3,356 |
| その他 | 676 | 230 |
| 無形固定資産合計 | 3,781 | 3,587 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 335,792 | 358,079 |
| 関係会社株式 | — | 3,400 |
| その他 | 69,734 | 67,207 |
| 貸倒引当金 | △297 | △297 |
| 投資その他の資産合計 | 405,229 | 428,388 |
| 固定資産合計 | 413,057 | 436,306 |
| 資産合計 | 1,148,136 | 1,111,710 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成25年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年8月31日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 36,745 | 19,998 |
| 未払消費税等 | 4,968 | 656 |
| 賞与引当金 | — | 9,872 |
| その他 | 29,690 | 33,176 |
| 流動負債合計 | 71,405 | 63,703 |
| 固定負債 | | |
| 長期未払金 | 27,430 | 27,430 |
| その他 | 4,309 | 4,430 |
| 固定負債合計 | 31,739 | 31,860 |
| 負債合計 | 103,144 | 95,564 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 363,950 | 363,950 |
| 資本剰余金 | 353,450 | 353,450 |
| 利益剰余金 | 362,208 | 331,976 |
| 自己株式 | △36,618 | △36,618 |
| 株主資本合計 | 1,042,989 | 1,012,758 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,001 | 3,387 |
| 評価・換算差額等合計 | 2,001 | 3,387 |
| 純資産合計 | 1,044,991 | 1,016,145 |
| 負債純資産合計 | 1,148,136 | 1,111,710 |

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日) | 当第1四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 71,162 | 82,736 |
| 売上原価 | 66,392 | 54,020 |
| 売上総利益 | 4,769 | 28,715 |
| 販売費及び一般管理費 | 56,812 | 56,348 |
| 営業損失(△) | △52,043 | △27,632 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 216 | 101 |
| 受取配当金 | 9 | 9 |
| 有価証券利息 | 1,233 | 1,089 |
| その他 | 5 | 176 |
| 営業外収益合計 | 1,463 | 1,376 |
| 経常損失(△) | △50,579 | △26,255 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 0 |
| 特別損失合計 | — | 0 |
| 税引前四半期純損失(△) | △50,579 | △26,255 |
| 四半期純損失(△) | △50,579 | △26,255 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。